

# ほくほくフィナンシャルグループ 《ESG》



ほくほくフィナンシャルグループは、CSR（企業の社会的責任）はもちろんのこと、持続的な成長と中長期的な企業価値の創出を達成するため、ESG（環境、社会、ガバナンス）の課題に積極的に対応し、その取り組みを開示していきます。また、国連が持続可能な発展のため2030年までに達成すべき目標として採択したSDGs（※）についても、当社グループの取組項目を開示していきます。開示にあたっては、国連が公開しているロゴを使用し、SDGsの17目標に該当する項目を表示します。（ロゴは国際連合広報センターWebサイトより引用）

※SDGs…Sustainable Development Goals 2015年国連持続可能な開発サミットにおいて採択

## Environment（環境）への取り組み（2017年度実績）

金融事業として、環境に配慮した企業活動を行うお取引先に対し、金利優遇や資金調達支援に取り組んでいます。また本部・営業店においては、クールビズ・ウォームビズの実施や太陽光発電システムの導入、電子帳票システムの導入等による紙使用量の削減など、温室効果ガス削減に向けた取り組みを行っているほか、地域での清掃活動や植樹活動にも積極的に取り組んでいます。



### 環境に配慮した金融商品の取り扱い

#### ・エコリードマスター

北陸銀行では、独自の環境評価価格付けに応じて金利が優遇される商品「エコリードマスター」を取り扱っています。2017年度は環境負荷の少ない車輛の導入や、自然保護活動に積極的に取り組んでいるお取引先など、のべ4先にご利用いただきました。

#### ・エコ私募債

環境にかかる公的認証を得ている企業、北海道銀行のISO14001取得支援サービスをお申込みいただいている企業等を対象に私募債の発行条件を優遇しています。2017年度は418件の取り扱いがありました。

### 再生可能エネルギー事業への支援

#### 北海道銀行 厚岸グリーン電力合同会社のシンジケート・ローン組成

3月、北海道厚岸郡厚岸町で実施する大規模太陽光発電事業（メガソーラー事業）に対してプロジェクトファイナンスによる、シンジケート・ローンを組成しました。

今後とも再生可能エネルギー事業等の様々な資金ニーズに迅速かつ柔軟に対応し、地域経済の活性化に取り組んでまいります。

### 温室効果ガス削減への取り組み

- ・クールビズ・ウォームビズの実施
- ・電子帳票システム・ドキュメント管理システム導入による紙使用量の削減
- ・地下水冷熱を利用した冷房設備の利用、地中熱ヒートポンプの導入
- ・太陽光発電・給湯設備の導入
- ・LED照明の導入
- ・高効率空調の導入

#### 北陸銀行・北海道銀行 金融商品販売にタブレットを導入しペーパーレス化に対応

5月より、タブレット端末を利用した投資信託など金融商品取引の申込受付を開始しました。

従来、窓口での投資信託ご購入の際は、数種類の申込関係書類にご記入いただく必要がありましたが、タブレット端末を利用することで申込関係書類を削減し、お客さまの記入負担の軽減を実現しました。金融資産の保有状況をタブレット端末で表示する機能も搭載し、付加価値の高い資産運用の提案も可能となっております。

### 環境保全活動

#### 北海道銀行 札幌大通公園ボランティア清掃を実施

6月16日、7月7日、9月1日に大通公園のボランティア清掃を行いました。

#### 北陸銀行 なんと森づくり事業への参加

10月、富山県南砺市遊部自治会が推進する「なんと森づくり事業」に協力参加しました。本事業は五箇山の合掌造りの屋根に使う茅不足改善を目的に2015年11月から開始されました。世界遺産を守る同事業の趣旨に賛同して参加協力しており、今回で3回目となります。

